

## JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.161)

### 1. 地域協議会の開催



8月22日(火)に、豊田PCB処理事業所周辺自治区の代表の皆様、豊田市廃棄物対策課長他の皆様にご出席いただき、平成29年度地域協議会を開催しました。

地域協議会は、平成25年度に周辺自治区の皆様への更なる情報公開の推進を目的に設置したものです。対象とさせていただいているのは、樹木、三軒屋、広久手町、広久手、本地新田、深田山、土橋の7自治区です。

地域協議会では、JESCOからPCB廃棄物早期処理促進に向けた国の取り組み、当施設でのPCB廃棄物処理の進捗状況を報告をさせていただきました。

その後、見学通路から施設内の見学をしていただき、処理対象物である初代新幹線の車両に搭載していた車載トランスの搬入状況をご覧いただきました。



最後に、周辺自治区の皆様方と意見交換を行いました。

出席された皆様方からは、質問をいただき、処理期限内での処理完了に向け、行政と事業所が一体となって進めていることや、豪雨での災害対応を考えた施設であることなどを説明し、ご理解いただきました。

また、事業所内に設置してあるAEDについて、災害時等救急で必要の場合、ご協力できる旨のお話をさせていただきました。

## 2. 豊田市議会市民フォーラムによる視察



8月10日(木)に、豊田市議会市民フォーラム7名の皆様に、豊田PCB廃棄物処理施設をご視察いただきました。

豊田市議会市民フォーラムの皆様は、同会派勉強会のため、豊田市内における様々な施設見学をされており、今回は当施設を訪問されました。

ご視察は施設紹介ビデオでの座学と実際の処理設備を見学通路からご覧いただきました。

議員の皆様方から処理終了後の施設の解体撤去や中小企業者への支援策、PCB処理状況、そして安全な操業に向けた取り組み状況等の質問がありました。

また、操業終了後の施設の解体撤去については、今年度より検討に入ったこと、中小企業者へは国の支援制度がある旨の説明をさせていただきました。

PCBの処理状況は、早期処理に向け順調に進捗していること、更に今後も安全安心な操業を継続していくため過去のトラブル等の経験を生かし事業所一体となって取り組んでいる旨など説明いたしました。

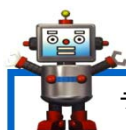


## 3. 総合防災訓練の実施



豊田PCB処理事業所では、4班による24時間交代勤務体制をとっているため、全員が参加できるように7月、8月の間に4回に分けて防災訓練を実施しました。この訓練では、深夜の火災発生を想定し、少人数の夜勤者による初期消火での役割の確認や消火活動等を行い、併せて夜間の事故発生時における豊田市への緊急通報訓練を実施しました。

また、7月26日(水)には、JESCO、運転管理会社合同防災訓練を実施し、終了後には立会いただいた豊田市消防本部予防課から講評をいただきました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>